

まえがき

積み重ね式の本テキストは、「初級」と「中級」の2冊からなっています。

「初級」の第1部には、韓国語を表記する際に用いる文字であるハングルについての簡単な説明を始め、二つ以上の文字が並ぶときに起きる発音の変化のルールと、その他の注意すべき発音もまとめて書いてあります。日本語を母語とする方々がこの言語を学習していく過程で、最初にぶつかることの多い壁である発音の問題を克服するために、繰り返し目を通してなるべく早めに身に付けていただきたいと思います。

「初級」第2部の第1課～第4課では、ハングルの形と各文字の発音を詳しく説明し、間違いやすいケースや区別しにくい例も含め、独習者でも自分で十分確認できるよう、かなりの分量の「練習」と「問題」も合わせて設けました。

「初級」第2部の第5課～第26課と「中級」第1課～第26課の構成は全く同じで、積み重ね式の具体的な内容は以下の通りです。

1. 会話：ある家族の構成員と日本からの留学生が登場する内容で、それぞれの課で学ぶ文法事項などを中心とする各Pointの表現が含まれています。
日本語訳とともに、実際の発音も併記しておきましたので、聞き取りや読む練習の際にはぜひとも活用していただきたいと思います。
2. 語句：各課の会話に出てくる新出語彙や短い表現などを中心にまとめてありますので、会話の内容の正確な把握に役立ててください。
3. Point：各課で学ぶ文法などを易しく、詳しく説明した後、それらの実例を紹介してあります。説明と実例の両方を比較しながら学習することによって、皆様の理解がより深まると思います。

4. 練習：各課のPointに書いてある新しい文法事項などの熟知とその定着を図るための練習で、その殆どは口語体の会話の文になっています。特に使用頻度の高い文やお気に入りの文をできるだけ多く覚え、そのまま利用なさることをお勧めします。
5. 問題：それぞれの課で学んだ学習内容に対する最終確認と、更なる発展のための問題です。この「問題」は必ず各課の最後に行う必要はなく、各自の学習の進捗に合わせて後に回してもよいと思います。

以上の内容の本冊のみならず、ダウンロードして利用できる音声教材を可能な限り頻繁に聴くことによって、より自然で滑らかなコミュニケーションを楽しむことのできる日が一日でも早く皆様に訪れるのを心から願っております。

最後に、本書の刊行にあたって多大な協力をして下さった皆様にこの場を借りて深く感謝の意を申し上げます。

2015年 新春 著者

目次

ハンゲルについて.....	3
Point 1 「ハンゲルの形」 3	
Point 2 「初声・中声・終声」 3	
Point 3 「平音・激音・濃音」 3	
発音のルールのみまとめ.....	4
1. 有声音化 4	
2. 連音化 4	
3. 口蓋音化 6	
4. 激音化 6	
5. 「ㄴ(니은)」の流音化 8	
6. 濃音化 9	
7. 鼻音化 10	
8. 流音(ㄹ)の鼻音化 11	
9. 「ㄴ(니은)音の添加」 12	
10. 頭音法則 14	
その他の発音の変化のみまとめ.....	15
1. 「의」の発音 15	
2. 「네」の発音 15	
3. 濃音に変わる例 16	
4. 「ㅎ(히읇)」音の弱音化/無音化 17	
5. 시・샤・셔・쇼・シュの発音に注意 17	
6. 처・죠・재・쳐・찌の発音 17	

第1課 基本母音字……………18

- Point 1 10個の基本母音字 18
- Point 2 字体と発音を正確に区別しよう 18
- Point 3 半母音が含まれている母音 18

第2課 基本子音字……………20

- Point 1 14個の基本子音字 (*母音字の‘ト’をつけた形) 20
- Point 2 子音が『初声』として使われるときの発音 21
- Point 3 平音・激音・濃音 21
- Point 4 子母字の配列順 21

第3課 合成母音字……………25

- Point 1 11個の合成母音字 25
- Point 2 ハングルの21個の母音字の配列順 25
- Point 3 「ㄷ」の発音 26
- Point 4 「의」の発音 26

第4課 終声……………29

- Point 1 「終声」(≡받침) 29
- Point 2 終声のㄴ・ㄹ・ㅇの発音 29
- Point 3 サンパッチム(쌍받침) 29
- Point 4 キョップパッチム(겹받침) 29
- Point 5 「終声」の発音 30
- Point 6 「代表音」 30

第5課 助詞「～は」・「～も」と丁寧な文末語尾……………34

- Point 1 ～는/～은:～は 35
- Point 2 ～도:～も 35
- Point 3 ～입니다.: (～です) ～입니까?: (～ですか) 35

第6課 助詞「~の」と「~が」&否定形..... 38

Point 1 ~의:~의 39

Point 2 ~가/~이:~가 39

Point 3 ~가/~이 아닙니다.:~ではありません。
~가/~이 아닙니까?:~ではありませんか。 39

Point 4 네, 그렇습니다.:はい、そうです。
아니요, 아닙니다.:いいえ、違います。 39

第7課 漢数詞と「月日の言い方」&「사이시옷」..... 42

Point 1 漢数詞 43

Point 2 月日の言い方 44

Point 3 「사이시옷」 45

第8課 「이/그/저/어느」と「여기/거기/저기/어디」&縮約形..... 48

Point 1 이 ~/그 ~/저 ~/어느 ~ 49

Point 2 場所や位置を表す単語では、「이~/그~/어느~」の形が
一部変化 49

Point 3 縮約形 50

第9課 語幹と「합니다体」& 助詞「~に」・「~を」..... 54

Point 1 用言と体言 55

Point 2 語幹 55

Point 3 「합니다体」 56

Point 4 ~에:~に 57

Point 5 ~를/~을:~を 57

第10課 助詞「~と」& 陽母音・陰母音と「해요体」..... 60

Point 1 1. ~와/과 2. ~랑/~이랑 3. ~하고:~と 61

Point 2 陽母音と陰母音 62

Point 3 「해요体」: ~아요/~어요・~예요/~이에요 62

第11課 固有数詞と時刻の言い方 & 助詞「~から~まで」…………… 66

Point 1 固有数詞 67

Point 2 한~ /두~ /세~ /네~ /스무~〈固有数詞の連体形〉 67

Point 3 時刻の言い方 68

Point 4 ~から~まで 69

第12課 「曜日」と「5W1H+얼마」& 否定形…………… 72

Point 1 요일:曜日 73

Point 2 5W1H+얼마 74

Point 3 否定形 74

Point 4 아무도(誰も)/아무것도(何も)/아무데도(どこにも) 75

第13課 助詞「~에서:~で/~にて」& 助数詞と連用形…………… 78

Point 1 ~에서:~で/~にて 79

Point 2 助数詞 80

Point 3 連用形の「~아/어」:~て 81

第14課 「ㅁ(비읍)変則」と動詞の「한다体」…………… 84

Point 1 「変則活用用言」 85

Point 2 「ㅁ(비읍)変則」 86

Point 3 「한다体」:~ㄴ/는다 87

第15課 助詞「~から」・「~に」と過去形…………… 90

Point 1 助詞「~에게(서)/ ~한테(서)」:「~から」と「~に」 91

Point 2 過去形 92

第16課 助詞「～(으)로:～で」と「ㄷ(디금)変則」96

Point 1 助詞「～로 / ～으로」:「～で」 97

Point 2 「ㄷ(디금)変則」 98

第17課 尊敬形と「SPONの法則」100

Point 1 尊敬形 101

Point 2 特殊な尊敬語 102

Point 3 「SPONの法則」 102

第18課 丁寧な命令形と丁寧な禁止命令形104

Point 1 丁寧な命令形:～てください。～なさってください 105

Point 2 丁寧な禁止命令形:～しないでください。
～なさらないでください 106

第19課 「으変則」と「～(으)러」&「～ㄹ/을까요?」108

Point 1 「으変則」 109

Point 2 ～러/～으러:～しに、～するために 110

Point 3 ～ㄹ까요?/～을까요?:～しましょうか 110

第20課 補助語幹「겠」と助詞「～より」&「～를/을」を用いる表現112

Point 1 겠:語幹に付いて「意志」の意を表す補助語幹 113

Point 2 ～보다:～より 113

Point 3 助詞「～를/을」を用いる表現 114

第21課 「逆説」と「願望・希望」の表現&「～고」と「지요」116

Point 1 ～지만:～が/～けれど(も)/～だけど 117

Point 2 ～고 싶다:～したい 117

Point 3 ～고 싶어하다:～したがる 117

Point 4 ～고:～で / ～くて / ～し(て) / ～してから 118

Point 5 ～지요 .:～ですね。 / ～ますね。 / ～ですよ。 / ～ますよ。 118

第22課 「～네요.」と助詞「～처럼 / ～같이」& 不可能形…………… 120

Point 1 ~네요: ~ですね。 / ~ますね。 121

Point 2 ~처럼/~같이: ~のように, ~みたいに 121

Point 3 不可能形(「～できない」) 122

第23課 「～게(副詞形)」と連用形(～아/어)を含む表現 I …………… 124

Point 1 ~게: ~く, ~に 125

Point 2 ~아/어 주다: ~てあげる, ~てくれる 126

Point 3 ~아/어 보다: ~(し)てみる 127

第24課 連用形(～아/어)を含む表現 II …………… 130

Point 1 ~아/어 버리다: ~(て)しまう 131

Point 2 ~아/어지다: ~くなる, ~になる, ~れる, ~られる 132

Point 3 ~아/어하다: ~がる 133

第25課 動詞の連体形…………… 136

Point 1 連体形 138

Point 2 動詞の連体形 138

第26課 形容詞・存在詞・指定詞の連体形…………… 140

Point 1 形容詞の連体形 141

Point 2 動詞と形容詞の連体形の比較 142

Point 3 存在詞(있다, 없다)と指定詞(이다, 아니다)の連体形 142

問題解答例 144

練習解答例 157

韓日索引 160

日韓索引 173

ハンゲルについて

Point 1 「ハンゲルの形」

ハンゲルの文字は必ず子音字から始まり、1) 「子音字+母音字」、または
2) 「子音字+母音字+子音字」で、1つの文字としての形を整えることができる。

例 1) 子音字+母音字:

ㄴ + ㅏ = ㄴㅏ (僕)

[n+a = na]

ㅅ + ㅑ = ㅅㅑ (牛)

[s+o = so]

2) 子音字+母音字+子音字:

ㄴ + ㅏ + ㅁ = ㄴㅏㅁ (他人)

[n+a+m = nam]

ㅅ + ㅑ + ㄴ = ㅅㅑㄴ (手)

[s+o+n = son]

Point 2 「初声・中声・終声」

上の例1)と2)の最初に使われた子音のㄴ[n]とㅅ[s]の音を『初声』、
上の例2)の最後に使われた子音のㅁ[m]とㄴ[n]の音を『終声』(≒パッチム:
1つの文字の最後に書かれた子音字)と言う。

- 1) 初声: 1つの文字の最初の子音字の音。
- 2) 中声: (最初の子音字の右側か下に付く)母音字の音。
- 3) 終声: 1つの文字の最後に付く(付かない形の文字もある)子音字の音。

Point 3 「平音・激音・濃音」

ハンゲルの子音の中には「平音・激音・濃音」がある。激音は激しい息を伴う
音で、濃音は平音を2つ重ねて書き、息を出さずに硬く発音する。

1) 平音: ㄱ ㅋ ㆁ ㆅ ㆆ

2) 激音: ㅋ ㆁ ㆅ ㆆ ㆇ

3) 濃音: ㄲ ㅋ ㆁ ㆅ ㆆ

発音のルールのおまけ

1. 有声音化

初声(一つの文字の中で最初に発音する子音の音)として使われる

〈ㄱ ㅋ ㆁ ㄷ〉は、語頭では[k] [t] [p] [tʃ]と発音されるが、母音に挟まれるか鼻音の〈ㄴ ㄹ ㄴ〉や流音の〈ㄹ〉の後に続くときは、それぞれ[g][d][b][dʒ]の発音に変わる。これを有声音化と言う。

- 1) ㄱの例 : 고기 (肉) 누구 (誰) 암기 (暗記) 날개 (翼)
- 2) ㅋの例 : 어디 (どこ) 구두 (靴) 수도 (水道) 바다 (海)
- 3) ㆁの例 : 부부 (夫婦) 공부 (勉強) 차비 (交通費) 낭비 (浪費)
- 4) ㄷの例 : 반지 (指輪) 부자 (金持ち) 언제 (いつ) 자주 (しばしば)

00
01



練習 声に出して読んでみましょう。

1. 아기 (赤ん坊) - 기도 (祈禱) - 도구 (道具) - 구두 (靴) - 두부 (豆腐)
2. 남자 (男子) - 자다 (寝る) - 다도 (茶道) - 도보 (徒歩) - 보다 (見る)
3. 나비 (蝶) - 피자 (ピザ) - 자기 (自分) - 기구 (器具) - 구제 (救済)
4. 비누 (石鹸) - 누가 (誰が) - 가지 (茄子) - 지주 (支柱) - 주다 (くれる)

2. 連音化

- 1) 받침(パッチム:一つの文字の中で最後に付く子音字)の後に「ㅇ」(이응)から始まる母音が続くと、その받침は後ろの音節の初声として発音される。

〈初声として使われる「ㅇ」(이응)は音としての価値がないため、

これを『Zero音価』と言う。〉

例 직업[지갑] 職業

단어[다너] 単語

한국어[한구거] 韓国語

점심을[점시믈] 昼食を

- 2) 쌍받침(ㅃとㅆ)は丸ごと連音化される。

例 밖으로[바끄로] 外へ

섞어요[서꺼요] 混ぜます

갔어요?[가씨요] 行きましたか

왔어요[와씨요] 来ました



問題 次の文を発音どおりに書いてみましょう。

1. 한국어 발음을 많이 연습하세요. (韓国語の発音を沢山練習して下さい)
[]
2. 버스 터미널은 늘 혼잡해요. (バスターミナルはいつも混雑しています)
[]
3. 인천공항까지 어떻게 가면 돼요?
(仁川空港までどのように行けばいいですか?)
[]
4. 음악회 표를 예약해도 괜찮대요.
(音樂会のチケットを予約しても構わないと言っています)
[]
5. 같이 해돋이를 보러 가자고 부탁할까요?
(一緒に日の出を見に行こうと頼みましょうか?)
[]

5. 「ㄴ(니은)」の流音化

「ㄴ(니은)+ㄹ(리을)」と、その逆の「ㄹ(리을)+ㄴ(니은)」は、
発音が両方とも[ㄹ+ㄹ]に変わる。

このような音変化を「ㄴ(니은)の流音化」と言う。

- 1) **ㄴ+ㄹ** → [ㄹ+ㄹ]の例 : 논리 [놀리] (論理) 인류 [일류] (人類)
- 2) **ㄹ+ㄴ** → [ㄹ+ㄹ]の例 : 실내 [실래] (室内) 설날 [설랄] (元日)

❖ しかし、合成漢字語の場合、パッチム「ㄴ」の後に「ㄹ」が続くと、[ㄹ+ㄹ]ではなく
[ㄴ+ㄴ]の発音に変わる

생산량 [생산냥] (生産量)

이원론 [이원논] (二元論)

의견란 [의견난] (意見欄)

판단력 [판단녁] (判断力)

00
07



練習 次の語彙の発音を確認しながら読んでみましょう。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 언론[얼론](言論) | 신라[실라](新羅) |
| 연락하다[열라카다](連絡する) | 편리하다[펼리하다](便利だ) |
| 2. 물난리[물랄리](水害) | 달나라[달라라](月の世界) |
| 끓는다[끓는다→끓는다](沸く) | 앓는다[알는다→알른다](患う) |

6. 濃音化

終声[k/ㄱ], [t/ㄷ], [p/ㅂ]の後に続く平音<ㄱ ㄷ ㅂ ㅅ ㅈ>は、濃音[ㄱ ㄷ ㅂ ㅅ ㅈ]の発音に変わる。

- 1) [k/ㄱ]+平音 → [濃音]の例：

학교 [학교](学校)	녹다 [녹따](溶ける)
겪다 [격다→격따](経験する)	묵다 [묵다→묵따](くぐる)
- 2) [t/ㄷ]+平音 → [濃音]の例：

듣다 [듣따](聞く)	믿다 [믿따](信じる)
늦다 [늘다→늘따](遅い)	있다 [읷다→읷따](いる、ある)
- 3) [p/ㅂ]+平音 → [濃音]の例：

입국 [입꼭](入国)	쉽다 [쉽따](易しい)
높다 [놈다→놈따](高い)	없다 [읷다→읷따](いない、ない)

00
08



練習 次の語彙も発音を確認しながら読んでみましょう。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 역사[역사](歴史) | 약속[약쑉](約束) |
| 국제[국제](国際) | 약국[약꼭](薬局) |
| 깎다[깎다→깎따](削る) | 꺾다[꺾다→꺾따](折る) |
| 읽다[읷다→읷따](読む) | 늙다[늑다→늑따](老いる) |
| 2. 받다[받따](もらう) | 묻다[묻따](尋ねる) |
| 찾다[찬다→찬따](探す) | 벗다[벗다→벗따](脱ぐ) |

꽃병[꽃병→꽃뺑](花瓶)

낮잠[날잠→날째](昼寝)

있고[일고→일꼬](あって)

얕다[얇다→얇따](浅い)

3. 덥다[덥따](暑い)

합격[합격](合格)

가깝다[가깝따](近い)

귀엽다[귀엽따](可愛い)

값이[갑시→갑씨](値段が)

없어요[업서요→업씨요](いません)

00
09



問題 次の文を発音どおりに書いてみましょう。

1. 설날 아침에 연락하세요.(元日の朝、連絡ください。)
[]
2. 입국 수속은 이쪽이에요.(入国手続きはこちらです。)
[]
3. 실내에는 신발을 벗고 들어가요?(室内には履物を脱いで入りますか。)
[]
4. 최근 일 년 사이에 집 값이 많이 올랐어요.
(この1年の間、家の値段が大分上がりました。)
[]
5. 갑자기 꽃다발을 받아도 곤란한데…….
(いきなり花束をもらっても困るけど…)
[]

7. 鼻音化

終声[k/ㄱ] [t/ㄷ] [p/ㅂ]の後に、「ㄴ」(니은)か「ㅇ」(미음)が続くと、
[k/ㄱ] [t/ㄷ] [p/ㅂ] の発音はそれぞれ[ㅇ] [ㄴ] [ㅇ]の鼻音に変わる。

1) [k/ㄱ]+ㄴ・ㅇ → [ㅇ]+ㄴ・ㅇ:

작년 [장년](昨年)

숙녀 [송녀](淑女)

국민 [궁민](国民)

한국말 [한궁말](韓国語)

2) [t/ㄷ]+ㄴ・ㄹ → [ㄴ]+ㄴ・ㄹ :

받는다 [반는다] (受ける)

옛날 [옌날→옌날] (昔)

잇몸 [인몸→인몸] (齒莖)

날말 [난말→난말] (單語)

3) [p/ㅂ]+ㄴ・ㄹ → [ㄹ]+ㄴ・ㄹ :

십 년 [심년] (十年)

앞날 [압날→암날] (將來)

십만 [심만] (十萬)

앞머리 [압머리→암머리] (前髮)

00
10



練習 次の語彙の発音を確認しながら読んでみましょう。

1. 학년 [항년] (学年)

먹는다 [멍는다] (食べる)

한국 노래 [한궁노래] (韓國の歌)

백만 [뱅만] (百萬)

국물 [궁물] (汁)

2. 끝나다 [곤나다] (終わる)

콧노래 [곤노래] (鼻歌)

꽃놀이 [곤놀이] (花見)

꽃말 [곤말] (花言葉)

거짓말 [거진말] (嘘)

3. ~입니다 [임니다] (~です)

옵니까? [옴니까] (来ますか?)

앞마당 [암마당] (前庭)

옆면 [염면] (側面)

8. 流音(ㄹ)の鼻音化

パッチム<ㄱ ㄴ ㅂ ㄹ>の後に流音の「ㄹ」(리을)が続くと、

「ㄹ」(리을)の発音は鼻音の[ㄴ]に変わる。

1) ㄱ+ㄹ → ㄱ+[ㄴ]:

격려 [격녀→경녀] (激勵)

국립 [국닙→궁닙] (国立)

2) ㄴ+ㄹ → ㄴ+[ㄴ]:

금리 [금니] (金利)

음료 [음뇨] (飲料)

3) ㅂ+ㄹ → ㅂ+[ㄴ]:

협력 [협녁→협녁] (協力)

급료 [급뇨→금뇨] (給料)

4) ㄹ+ㄹ → ㄹ+[ㄴ]:

동료 [동뇨] (同僚)

정리 [정니] (整理)

00
11



練習 次の語彙の発音を確認しながら読んでみましょう。

- | | | |
|---------------|------------|------------|
| 1. 독립[동닙](独立) | 박력[방녁](迫力) | 석류[성뉴](石榴) |
| 2. 음력[음녁](陰曆) | 심리[심니](心理) | 감량[감냥](減量) |
| 3. 법률[범놀](法律) | 합리[함니](合理) | 섭리[섭니](摂理) |
| 4. 양력[양녁](陽曆) | 장래[장내](将来) | 승리[승니](勝利) |

00
12



問題 次の文を発音どおりに書いてみましょう。

- 안녕하십니까? (こんにちは)
[]
- 한국과 일본은 이웃 나라입니다. (韓国と日本は隣国です)
[]
- 값만 비싸고 질은 좋지 않아요. (値段ばかり高く質はよくありません。)
[]
- 영리한 사람들은 생각이 합리적입니다.
(利口な人々は考え方が合理的です)
[]
- 감량을 해서 지금은 무릎만 아픕니다.
(減量をして今は膝だけが痛いです)
[]

9. 「ㄴ(니은)音の添加」

主に合成語でよく見られる音の変化で, 받침(パッチム)の後に
〈야 여 요 유 이〉などの母音が続くと, 「ㄴ」(니은)音が添加され
発音がそれぞれ[냐 녀 뇨 뉴 니]に変わるケースがある。

1) ‘ㄴ’ (니은)音の添加が適用される例:

두통약[두통낙](頭痛薬) 한방약[한방낙](漢方薬)

5. 겨울 연가가 한국 유학의 계기였어요.

(冬のソナタが韓国留学のきっかけでした。)

[

]

10. 頭音法則

初声が[ㄹ]や[ㄴ]と発音される漢字が語頭に来ると、次のように「ㄹ」や「ㄴ」は「ㄴ」や「ㅇ」に表記され、表記どおりに発音される。

1) <라·로·루·르>は、それぞれ<나·노·누·느>に変わる。

例 망라 (網羅) — 나열 (羅列) 근로 (勤勞) — 노동 (勞働)
도루 (盜壘) — 누심 (壘審) 능름하다 <凜凜하다> (凜としている)

2) <랴·려·료·류·리>は、それぞれ<야·여·요·유·이>に変わる。

例 개량 (改良) — 양식 (良識) 실력 (實力) — 역사 (歷史)
재료 (材料) — 요리 (料理) 물류 (物流) — 유행 (流行)
물리 (物理) — 이론 (理論)

3) <냐·녀·뇨·뉴·니>は、それぞれ<야·여·요·유·이>に変わる。

例 남녀 (男女) — 여자 (女子) 분뇨 (糞尿) — 요도 (尿道)

1. 「의」の発音: 「의」はその位置や機能などによって発音が異なる。

1) [의]: 「의」が語頭にくると[의]と発音される。

例 의사[의사](医者) 의자[의자](椅子) 의미[의미](意味)

2) [이]: 語頭以外の「의」は [이]と発音される。

例 의의[의이](意義) 회의[회의](会議) 민주주의[민주주이](民主主義)

3) [ㅣ]: 「ㅇ」以外の子音字に[-]が付くと[-]の部分は[ㅣ]と発音される。

例 무늬[무니](模様) 희망[희망](希望) 띄어쓰기[띄어쓰기](分かち書き)

4) [에]: 所有格助詞として機能する「의」の発音は[에]になる。

例 우리의 희망[우리에 희망](我々の希望)

우의의 의미[우이에 의미](友誼の意味)

희토류의 무늬[희토류에 무니](希土類の模様)

2. 「체」の発音

1) [체]: 「ㅇ」や「ㄹ」の子音字に [체]が付くと[체]と発音される。

例 예술[예술](芸術) 예정[예정](予定) 정예[정예](精銳)

차례[차례](順番) 실례[실례](失礼) 순례[순례](巡礼)

2) [체]: 「ㅇ」や「ㄹ」以外の子音字に [체]が付くと、[체]の部分は

[체]と発音される。

例 세계[세계](世界) 폐지[폐지](廃止) 혜성[혜성](彗星)

3) 母音+예요./예요?(~です./~ですか): 母音の後に続く「예요」は

[에요]と発音される。

例 사과예요./사과예요?[사과예요](リンゴです./リンゴですか。)

☞ 子音字+이에요./이에요?(~です./~ですか。)の発音は[이에요]のまま

例 굴이에요./굴이에요?[규리예요](ミカンです./ミカンですか。)

3. 濃音に変わる例: 次の(1)~(5)の場合は濃音に変えて発音する。

- 1) 動詞・形容詞の語幹のパッチムの発音が[ㄴ ㄹ]の場合、
その後続く平音は濃音に変わる。

例 신다[신따] (履く) 남고[남꼬] (残って) 앉습니다[안씀니다] (座ります)
검지만[검찌만] (黒いけど) 젊습니다[점습니다] (若いです)

- 2) 漢字語の場合、「ㄹ(리을)」パッチムの後に続く初声平音の内<ㄷ ㅌ ㅈ>は
濃音に変わるケースが多い。

例 발달[발딸] (発達) 실담[실담] (実話) 출동[출똥] (出動)
발신[발씬] (発信) 실습[실습] (実習) 출신[출씬] (出身)
발전[발쩐] (発展) 실질[실찐] (実質) 출전[출쩐] (出典)

- 3) 次のような漢字の初声平音は語中では濃音に変わるケースが多い。

~가(価) ~과(科) ~건(件) ~권(券)
~자(字) ~점(点) ~증(証) ~증(症)

例 주가[주까] (株価) 평가[평까] (評価) 이과[이과] (理科) 안과[안과] (眼科)
사건[사건] (事件) 물건[물건] (物件) 여권[여권] (旅券) 증권[증권] (証券)
철자[철짜] (綴字) 한자[한짜] (漢字) 이점[이점] (利点) 종점[종점] (終点)
신분증[신분짱] (身分証) 허가증[허가짱] (許可証)
공포증[공포짱] (恐怖症) 탈모증[탈모짱] (脱毛症)

물건[물건] (品物), 영수증[영수증] (領収証)などの発音には注意

- 4) 主に合成語の場合、前の単語のパッチムが<ㄴ ㄹ ㄹ ㄹ>で終わると、
後に続く単語の初声平音(ㄱ ㄷ ㅌ ㅈ)が
濃音の[ㄱ ㄷ ㅌ ㅈ]に変わるケースが多い。

① 濃音に変わる例:

물+고기 → 물고기[물꼬기] (魚) 불+기둥 → 불기둥[불끼둥] (火柱)
비빔+밥 → 비빔밥[비빔뻬] (ビビンバ、混ぜごはん)
손+수건 → 손수건[손쑤건] (ハンカチ)
안경+집 → 안경집[안경찐] (メガネ屋、メガネ入れ)
일본+사람 → 일본 사람[일본싸람] (日本人)
잠+자리 → 잠자리[잠짜리] (寢床) 잠자리[잠자리] (トンボ)

② 濃音に変わらない例:

등+잔 → 등잔[등잔](油皿) 불+고기 → 불고기[불고기](ブルコギ)

비+바람 → 비바람[비바람](風雨)

5) 未来連体形語尾「ㄹ/을」の後に続く初声平音は濃音に変わる。

㉠ 가다(行く)+사람(人) → 갈 사람[갈싸람](<これから>行く人)

먹다(食べる)+을 거예요(～するでしょう) →

먹을 거예요.[머글꺼예요](食べるでしょう)

만들다(作る)+ㄹ 수 있어요(できます) →

만들 수 있어요.[만들쑤 이썬요](作れます)

6) 主に外来語の場合、慣用的に濃音に変えながら発音するケースもある。

㉠ 댐[댐/땨] (dam) 백[백/뵁] (bag) 잼[잼/땨] (jam)

골프[골프/꼰프] (golf) 달러[달러/딸러] (dollar)

버스[버스/뵈스/뵈쓰] (bus) 재즈[재즈/째즈] (jazz)

서비스[서비스/씨비스/씨비쓰] (service)

4. 「ㅎ(히읇)」音の弱音化/無音化

パッチム<ㄴ, ㄹ, ㄹ, ㄹ, ㄹ>と母音の後に続く初声<ㅎ>は、その音が弱くなるか、ほとんど発音されなくなる。特に「パッチム<ㄴ, ㄹ, ㄹ>+<ㅎ>」の際は無音になるケースが多い。

㉠ 은행[으냉 → 으냉] (銀行)

전화[전와 → 저와] (電話)

결혼[결온 → 겨론] (結婚)

일호선[일오선 → 이로선] (一号线)

감히[감미 → 가미] (敢えて)

담화[담와 → 다와] (談話)

영화[영화 / 영와] (映画)

명함[명함 / 명암] (名刺)

시험[시험 / 시엄] (試験)

고향[고향 / 고양] (故郷)

5. 시·샤·셔·쇼·슈の発音に注意

시[ʃ] 샤[ʃa] 셔[ʃə] 쇼[ʃo] 슈[ʃu]

6. 저·조·재·처·찌の発音

<저·조·재·처·찌>は実際にはそれぞれ[저·조·재·처·찌]と発音される。

第 1 課

基本母音字

↓
01
01

Point 1

ハングルの基本母音字は次の10個です。

👉音としての価値のない「Zero音価」の子音字「ㅇ」を初声としてつけた形

- 1 아 2 야 3 어 4 여 5 오 6 요 7 우 8 유
9 으 10 이

↓
01
02

Point 2

特に次の1)~14)は字体と発音を正確に区別して覚えましょう。

- 1) 1 아 — 3 어 / 3 어 — 1 아
- 2) 3 어 — 5 오 / 5 오 — 3 어
- 3) 1 아 — 5 오 / 5 오 — 1 아
- 4) 1 아 — 3 어 — 5 오
- 5) 3 어 — 5 오 — 1 아
- 6) 5 오 — 1 아 — 3 어
- 7) 2 야 — 4 여 / 4 여 — 2 야
- 8) 4 여 — 6 요 / 6 요 — 4 여
- 9) 2 야 — 6 요 / 6 요 — 2 야
- 10) 2 야 — 4 여 — 6 요
- 11) 4 여 — 6 요 — 2 야
- 12) 6 요 — 2 야 — 4 여
- 13) 6 요 — 8 유 / 8 유 — 6 요
- 14) 7 우 — 9 으 / 9 으 — 7 우

↓
01
03

Point 3

短い棒が2本あるのは、半母音が含まれていることを意味します。

- 1) 이+아 → 2 야 2) 이+어 → 4 여
- 3) 이+오 → 6 요 4) 이+우 → 8 유

연습(練習)

↓
01
04

1. 3回ずつ声に出して読んでみましょう。

1. 아 야 어 여 2. 오 요 우 유 3. 으 이
4. 아 야 어 여 오 요 우 유 으 이

↓
01
05

2. 2回ずつ書きながら読んでみましょう。

1. 아 야 어 여 2. 오 요 우 유 3. 으 이
4. 아 야 어 여 오 요 우 유 으 이

↓
01
06

3. 字体と発音を正確に区別しながら読んでみましょう。

1. 아 어 / 어 아 아 오 / 오 아 어 오 / 오 어
2. 아 어 오 / 아 오 어 어 오 아 / 어 아 오 오 아 어 / 오 어 아
3. 야 여 / 여 야 야 요 / 요 야 여 요 / 요 여
4. 야 여 요 / 야 요 여 여 요 야 / 여 야 요 요 야 여 / 요 여 야

↓
01
07

4. 次の単語を読んでみましょう。

1. 아이(子供) 2. 오이(きゅうり)
3. 우아(優雅) 4. 유아(幼児)
5. 우유(牛乳) 6. 여우(きつね・女優)
7. 이유(理由) 8. 여유(余裕) 9. 야유(揶揄)
10. 아야!(痛い!)

문제(問題)

↓
01
08

1. 次の日本語の語彙の発音をハングルで書いてみましょう。

1. 愛(あい): 2. 青い(あおい):
3. 鮎(あゆ): 4. 弥生(やよい):
5. 親(おや): 6. 危うい(あやうい):

第2課

基本子音字



02

01

Point 1

ハンゲルの基本子音字は次の14個です。

✎ 母音字の「ㅏ」をつけた形

- 1 가:日本語の「か」と「が」の中間位の発音。
- 2 나:日本語の「な」行と同じ発音。
- 3 다:日本語の「た」と「だ」の中間位の発音。
- 4 라:日本語の「ら」行と同じ発音。場合には[l]の発音。
- 5 마:日本語の「ま」行と同じ発音。
- 6 바:日本語の「ば」と「ば」の中間位の発音。
- 7 사:日本語の「さ」行と同じ発音。場合によっては英語の[s]の発音。
- 8 아:初声として使われる際の「ㅇ」は『ゼロ音価』。
- 9 차:日本語の「ちゃ」行よりやや弱い発音。
- 10 차:9の「차」を発音しながら息を激しく出す。
- 11 카:1の「가」を発音しながら息を激しく出す。
- 12 타:3の「다」を発音しながら息を激しく出す。
- 13 파:6の「바」を発音しながら息を激しく出す。
- 14 하:日本語の「は」行よりやや強い息を伴う発音。

Point 2

子音は「初声」として使われるときと、「終声」(≒パッチム)として使われるときの発音が異なる場合があります。

この課では、「初声：最初に発音する子音」として使われるときの基本子音字について勉強します。

Point 3

平音・激音・濃音

ハンゲルの子音字には基本子音の他に5つの濃音があります。濃音は平音を2つ重ねて書き、息を出さずに硬く発音します。平音・激音と濃音の字体と発音を正確に区別しましょう。

平音	ㄱ	ㄷ	ㄴ	ㄹ	ㄷ
激音	ㅋ	ㅌ	ㄴ	ㄹ	ㅌ
濃音	ㄱ	ㄷ	ㄴ	ㄹ	ㄷ

02
02

Point 4

子母字の配列順

ハンゲルの子母字(基本子母字14個+濃音5個)の辞書に出てくる配列順は次のとおりです。〈5個の濃音はそれぞれの平音の後に続きます〉

- ① ㄱ-② ㄱ-③ ㄷ-④ ㄷ-⑤ ㄷ-⑥ ㄴ-⑦ ㄴ-⑧ ㄴ-⑨ ㄴ-⑩ ㄴ-
- ⑪ ㄴ-⑫ ㄹ-⑬ ㄹ-⑭ ㄹ-⑮ ㅌ-⑯ ㅌ-⑰ ㅌ-⑱ ㅌ-⑲ ㅎ

02
03

연습(練習)

↓
02
04

1. 声に出して読んでみましょう。

- 1. 가 나 다 라 2. 마 바 사 3. 가 나 다 라 마 바 사

↓
02
05

2. 書きながら読んでみましょう。

- 1. 가 나 다 라 2. 마 바 사 3. 가 나 다 라 마 바 사

↓
02
06

3. 声に出して読んでみましょう。

- 1. 아 자 차 카 2. 타 파 하 3. 아 자 차 카 타 파 하

↓
02
07

4. 書きながら読んでみましょう。

- 1. 아 자 차 카 2. 타 파 하 3. 아 자 차 카 타 파 하

↓
02
08

5. 区別しながら声に出して読んでみましょう。

- 1. 가 카 까 2. 다 타 따 3. 바 파 빠 4. 사 싸 5. 자 차 짜

↓
02
09

6. 書きながら読んでみましょう。

- 1. 가 카 까 2. 다 타 따 3. 바 파 빠 4. 사 싸 5. 자 차 짜

↓
02
10

7. 声に出して読んでみましょう。

- 1. 까따빠싸짜 2. 꼬뜨뽀쏘쫐
- 3. 꼬뜨뽀쏘쫐 4. 끼띠삐씨찌
- 5. 그/크/꼬 6. 더/터/떠 7. 벼/펴/뻬 8. 수/쑤 9. 지/치/찌
- 10. 아가이/아카이/아까이
- 11. 아다다가이/아타타카이/아따따까이
- 12. 야바리/야파리/야빠리
- 13. 아사리/아싸리
- 14. 사소구/사쏘구/사쑤
- 15. 지지오야/치치오야/찌찌오야/치치오야/찌찌오야

8. 次の表の字体と発音を正確に区別しながら読んでみましょう。

母音 子音	ㅏ	ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ	ㅡ	ㅣ
ㄱ	가	갸	거	겨	고	교	구	규	그	기
ㄴ	나	냐	너	녀	노	뇨	누	뉴	느	니
ㄷ	다	댜	더	더	도	뎐	두	듀	드	디
ㄹ	라	랴	러	려	로	료	루	류	르	리
ㅁ	마	먜	머	며	모	묘	무	뮤	므	미
ㅂ	바	뵜	버	벼	보	뵐	부	뷰	브	비
ㅅ	사	샤	서	셔	소	쇼	수	슈	스	시
ㅇ	아	야	어	여	오	요	우	유	으	이
ㅈ	자	(자)	저	져	조	쵸	주	(쥬)	즈	지
ㅊ	차	(차)	처	쳐	초	(쵸)	추	(쥬)	츠	치
ㅋ	카	카	커	켜	코	교	쿠	큐	크	키
ㅌ	타	타	터	텨	토	뎐	투	튜	트	티
ㅍ	파	파	퍼	펴	포	표	푸	퓨	프	피
ㅎ	하	하	허	혀	호	효	후	휴	흐	히

* ()の中の文字は実際には使わず、それぞれの左側の文字を使う。

문제(問題)

↓

02

11

1. 声に出して読んでみましょう。

- | | | | |
|---------------|----------|------------|-------------|
| 1. 거기(そこ) | 고기(肉) | 코끼리(像) | 꼬리(尾) |
| 2. 수도(首都) | 또(また) | 토끼(兎) | 오토바이(オートバイ) |
| 3. 보리(麦) | 뿌리(根) | 피다(咲く) | 바지(ズボン) |
| 4. 사다(買う) | 싸다(安い) | 쓰다(書く) | |
| 5. 자다(寝る) | 차다(冷たい) | 짜다(塩辛い) | 치마(スカート) |
| 6. 여기(ここ) | 키(背丈) | 코(鼻) | 꼬마(ちびっ子) |
| 7. 어디(どこ) | 띠(えと) | 타다(乗る) | |
| 8. 바다(海) | 파도(波) | 아빠(パパ) | 오빠(お兄さん) |
| 9. 어서(さあ,どうぞ) | 버스(バス) | 아저씨(おじさん) | |
| 10. 기자(記者) | 기차(汽車) | 아주머니(おばさん) | 가짜(偽物) |
| 11. 지구(地球) | 하나(一つ) | 비로소(ようやく) | 서로(互いに) |
| 12. 그리고(そして) | 모이다(集まる) | 모으다(集める) | 저기(あそこ) |

↓

02

12

2. 次の日本語の語彙をハングルで書いてみましょう。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 海(うみ): | 2. 山(やま): |
| 3. 春(はる): | 4. 秋(あき): |
| 5. 花(はな): | 6. 空(そら): |
| 7. 寿司(すし): | 8. お茶(おちゃ): |
| 9. ピアノ(ぴあの): | 10. 기타(ぎた): |
| 11. 鈴木(すずき): | 12. 松本(まつもと): |
| 13. 対馬(つしま): | 14. 市川(いちかわ): |
| 15. 原宿(はらじゅく): | 16. 永田町(ながたちょう): |

第3課

合成母音字

↓
03
01

Point 1

ハングルの母音字には、基本母音字を組み合わせで作られた11個の合成母音字があります。

- 1 **애**(아+이):唇を横に引きながら [エ] を発音する。
- 2 **얘**(야+이):唇を横に引きながら [イエ] を発音する。
- 3 **에**(어+이):日本語の [エ] とほぼ同じ発音。
- 4 **예**(여+이):日本語の [イエ] とほぼ同じ発音。
- 5 **와**(오+아):日本語の [ワ] とほぼ同じ発音。
- 6 **왜**(오+애):唇を丸めて [ウエ] を発音し、最後は唇を横に引く。
- 7 **외**(오+이):最後まで唇を丸めたまま [ウエ] と発音する。
- 8 **워**(우+어):唇を丸めて [ウォ] と発音し、最後は口を上下に大きく開く。
- 9 **웨**(우+에):唇を軽く前に突き出しながら [ウエ] と発音する。
- 10 **위**(우+이):唇を丸めて前に突き出しながら素早く [ウイ] と発音する。
- 11 **의**(으+이):最後まで唇を横に引いたまま素早く [オイ] を発音する。

↓
03
02

Point 2

ハングルの21個の母音字(基本母音字10個+合成母音字11個)の辞書に出てくる配列順は次のとおりです。

- 1 ㅏ → 2 ㅑ → 3 ㅓ → 4 ㅕ → 5 ㅗ → 6 ㅛ → 7 ㅜ → 8 ㅠ →
- 9 ㅡ → 10 ㅜㅏ → 11 ㅜㅑ → 12 ㅜㅓ → 13 ㅜㅕ →
- 14 ㅜㅗ → 15 ㅜㅛ → 16 ㅜㅜ → 17 ㅜㅠ → 18 ㅜㅡ → 19 ㅡㅏ → 20 ㅡㅑ → 21 ㅡㅓ

Point 3 「ㄷ」の発音

合成母音字の「ㄷ」の初声として、「ㄹ(리을)とㅇ(이응)」以外の子音が使われると「ㄷ」の部分の発音は[ㄷ]になります。

- ↓
03
03
- 例 예고 [예고] (予告) 예외 [예외] (例外)
시계 [시계] (時計) 세계 [세계] (世界) 폐회 [폐회] (閉会)

Point 4 「의」の発音

合成母音字の「의」の発音は次の3種類です。

- 1) [의]: 1つの単語の第1音節(最初の文字)として使われるとき。
- 2) [이]: 1つの単語の第2音節以後の文字として使われるときと、「ㅇ(이응)」以外の子音が初声として使われるとき。
- 3) [에]: 「～の」の意味を表す所有格助詞として使われるとき。

- ↓
03
04
- 例 의미 [의미]: 意味 의사 [의사]: 医者 의자 [의자]: 椅子
예의 [예이]: 礼儀 회의 [회이]: 会議 희다 [히다]: 白い
코끼리의 코 [코끼리에 코]: 象の鼻
예의의 의미 [예이에 의미]: 礼儀の意味
세계의 시계 [세계에 시계]: 世界の時計

연습(練習)

↓

03

05

1. 声に出して読んでみましょう。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 예 / 애 | 2. 예 / 애 | 3. 와 / 워 | 4. 외 / 위 |
| 5. 왜 / 웨 | 6. 외 / 웨 | 7. 위 / 의 | |

↓

03

06

2. 書きながら読んでみましょう。

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 1. 예 / 예 | 2. 애 / 애 | 3. 오아 / 우어 | 4. 오애 / 우에 |
| 5. 와 / 워 / 외 | 6. 왜 / 웨 / 위 | 7. 외 / 위 | 8. 왜 / 외 / 웨 |
| 9. 개 / 게 / 계 | 10. 내 / 네 / 뇌 | 11. 애 / 예 / 위 | |
| 12. 라 / 워 / 웨 | 13. 화 / 웨 / 회 | 14. 쇠 / 쇠 / 쉬 | |

↓

03

07

3. 字体と発音を正確に区別しながら読んでみましょう。

- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 1. 내 / 네 | 낱 / 님 | 되 / 뉘 | 뉘 / 매 |
| 2. 뉘 / 뉘 | 레 / 웨 | 화 / 휘 | 회 / 휘 |
| 3. 과 / 귀 | 캐 / 콰 | 궤 / 궤 | 궤 / 궤 |
| 4. 뒤 / 되 | 태 / 퇴 | 떼 / 뛰 | 대 / 때 |
| 5. 뵤 / 뵤 | 페 / 뛰 | 뵤 / 뵤 | 베 / 패 |
| 6. 쉬 / 쇠 | 썩 / 싸 | | |
| 7. 제 / 재 | 취 / 취 | 짜 / 재 | 최 / 취 |

↓

03

08

4. 次の語彙を読んでみましょう。

- | | | | |
|----------------|-----------|----------------|-----------|
| 1. 개(犬) | 2. 게(かに) | 3. 의사(医者) | 4. 의자(いす) |
| 5. 어휘(語彙) | 6. 회사(会社) | 7. 예고(予告) | 8. 얘기(話) |
| 9. 왜요?(なぜですか?) | | 10. 웨이터(ウエーター) | |

第 5 課

助詞「～は」・「～も」と丁寧な文末語尾

회화(會話)

↓
05
01

한누리: 안녕하세요십니까? 저는 한누리입니다.

(韓ヌリ) [안녕하십니까 저는 한누리입니다]

こんにちは。わたしは韓ヌリです。

스즈키: 반갑습니다. 스즈키입니다.

(鈴木) [반갑습니다 스즈키입니다]

お目にかかれて嬉しいです。鈴木です。

한누리: 스즈키 씨는 대학생입니까?

[스즈키씨는 대학생입니까] 鈴木さんは大学生です。

스즈키: 네, 대학생입니다. 저 사람은 누구입니까?

[네 대학생입니다 저사람은 누구입니까]

はい、大学生です。あの人は誰ですか。

한누리: 남동생입니다.

[남동생입니다] 弟です。

스즈키: 남동생도 대학생입니까?

[남동생도 대학생입니까] 弟さんも大学生ですか。

한누리: 남동생은 중학생입니다.

[남동생은 중학생입니다] 弟は中学生です。

어구(語句)

안녕하십니까?: こんにちは. 저:わたし, 私 ~는:~は

반갑습니다.: お目にかかれて嬉しいです. ~ 씨:~さん 대학생: 大学生

네: はい 저 ~:あの~ 사람: 人 누구: 誰 ~은: ~は

남동생: 弟, 弟さん ~도: ~も 중학생: 中学生

Point 1 ~는/~은 : ~は

日本語の「~は」に当たる主格助詞は次の2つです。

1. 母音+ 는	2. 子音+ 은
-----------------	-----------------

- 例 1. 배+는 → 배는 (梨は) 2. 굴+은 → 굴은 (ミカンは)
친구+는 → 친구는 (友達は) 학생+은 → 학생은 (学生は)

Point 2 ~도 : ~も

日本語の「~も」に当たる助詞は「~도」です。

☞ 強調の意を表す助詞の「~も」は「~(이)나」を使う

- 例 버스+도 → 버스도 (バスも) 택시+도 → 택시도 (タクシーも)
호텔+도 → 호텔도 (ホテルも) 여관+도 → 여관도 (旅館も)

Point 3 ~입니다.(~です) ~입니까?(~ですか。)

日本語の「~です。」に当たる丁寧な文末語尾が「~입니다.(→/↘)」で、その疑問形は「~입니까? (↗)」です。

- 例 1. 언제 (いつ)+입니까? → 언제입니까? (いつですか。)
2. 오늘 (今日)+입니다. → 오늘입니다. (今日です。)
3. 동생 (弟/妹)+입니까? → 동생입니까? (弟/妹ですか。)
4. 친구 (友達)+입니다. → 친구입니다. (友達です。)

연습(練習)

↓

05

02

1. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例) 다나카 씨(田中さん) / 의사(医者) → 다나카 씨는 의사입니다.

1. 친구(友達) / 기자(記者) →
2. 아버지(お父さん) / 은행원(銀行員) →
3. 어머니(お母さん) / 주부(主婦) →
4. 형(兄) / 회사원(会社員) →
5. 동생(弟) / 대학생(大学生) →
6. 선생님(先生) / 교수(教授) →

↓

05

03

2. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例) 야마다(山田) / 일본 사람(日本人) → 야마다 씨도 일본 사람입니다.

1. 김수원(金寿元) / 한국 사람(韓国人) →
2. 첸보(錢波) / 중국 사람(中国人) →
3. 스미스(スミス) / 미국 사람(米国人) →
4. 슈미트(シュミット) / 독일 사람(ドイツ人) →

3. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例 누나(姉)/ 학생(学生)/ 형(兄) →

누나는 학생입니다. 형도 학생입니까?

1. 아버지(お父さん)/ 회사원(会社員)/ 어머니(お母さん) →
2. 사과(リンゴ)/ 과일(果物)/ 수박(スイ카) →
3. 김수원 씨(金寿元さん)/ 한국 사람(韓国人)/ 장인덕 씨(張仁徳さん) →
4. 편의점(コンビニ)/ 이쪽(こちら)/ 우체국(郵便局) →

문제(問題)

ハングルの文に直して、発音も書いてみましょう。

1. わたしは日本人です。
(わたし:저)
2. 友達も韓国人ですか。
3. 休日はいつですか。
(休日:휴일 いつ:언제)
4. 値段はいくらですか。
(値段:값 いくら:얼마)
5. 非常口はどこですか。
(非常口:비상구 どこ:어디)

第 6 課

助詞「~の」と「~가」& 否定形

회화(會話)

스즈키: 여기가 어디입니까?

(鈴木) [여기가 어디입니까] ここはどこですか。

한누리: 서울입니다.

(韓ヌリ) [서울입니다] ソウルです。

스즈키: 서울이 한국의 수도입니까?

[서울이 한국에 수도입니까] ソウルは韓国の首都ですか。

한누리: 네, 그렇습니다.

[네 그렇습니다] はい、そうです。

스즈키: 한누리 씨의 학교도 서울입니까?

[한누리씨에 학교도 서울입니까]

韓ヌリさんの学校もソウルですか。

한누리: 아니요, 아닙니다. 서울이 아닙니다.

[아니요 아닙니다 서울이 아닙니다]

いいえ、ちがいます。ソウルではありません。

스즈키: 집도 서울이 아닙니까?

[집도 서울이 아닙니까] 家もソウルではありませんか。

한누리: 아니요. 집은 서울입니다.

[아니요 집은 서울입니다] いいえ、家はソウルです。

어구(語句)

여기:ここ 어디:どこ 서울:ソウル 한국:韓国 ~의:~의

수도:首都 학교:学校 네:はい 그렇습니다:そうです

아니요:いいえ 아닙니다:ちがいます 집:家

Point 1 ~의:~の

日本語の「~の」に当たる所有格助詞は「~의」です。

📌 所有格助詞として使われる際の「~의」は[에]と発音する(第3課を参照)

- 例 우리(我々)+의 이웃(隣人) → 우리의 이웃 [우리에 이운]
세계(世界)+의 평화(平和) → 세계의 평화 [세계에 평화]
한국(韓国)+의 문화(文化) → 한국의 문화 [한구게 무놌]
일본(日本)+의 역사(歴史) → 일본의 역사 [일본네 역사]

Point 2 ~가/~이 :~が

日本語の「~が」に当たる主格助詞は次の2つです。

「~가」と「~이」は、「~は」と訳した方が自然な場合もあります。

1. 母音+가

2. 子音+이

- 例 1. 배+가 → 배가(梨が) 2. 꿀+이 → 꿀이(ミカンが)
친구+가 → 친구가(友達が) 학생+이 → 학생이(学生が)

Point 3 ~가/~이 아닙니다. :~ではありません。

~가/~이 아닙니까? :~ではありませんか。

「~では」に当たる助詞として「~가/~이」が用いられることに注意
しましょう。📌 否定疑問文に対する答え方は日本語と同じ

- 例 1. 배가 아닙니다./아닙니까? (梨ではありません。/ありませんか。)
친구가 아닙니다./아닙니까? (友達ではありません。/ありませんか。)
2. 꿀이 아닙니다./아닙니까? (ミカンではありません。/ありませんか。)
학생이 아닙니다./아닙니까? (学生ではありません。/ありませんか。)

Point 4 네, 그렇습니다. :はい、そうです。

아니요, 아닙니다. :いいえ、違います。

日本語と同じように、「네」か「그렇습니다」、「아니요」か「아닙니다」の
どちらか片方だけを使うケースも多いです。

연습(練習)

↓

06

02

1. 声に出して読んでみましょう。

1. 부모의 사랑 [부모에 사랑] (両親の愛情)
2. 친구의 우정 [친구에 우정] (友達の友情)
3. 우리의 희망 [우리에 희망] (我々に希望)
4. 삶의 환희 [살메 화니] (人生の歓喜)
5. 회의의 의장 [회의에 의장] (会議の議長)
6. 닭의 알이 달걀입니까? [달게 아리 달가림니까] (鶏の卵が鶏卵ですか)
7. 새로운 만남이 여행의 즐거움입니다.
[새로운 만나미 여행에 즐거우입니다] (新しい出会いが旅行の楽しさです)

↓

06

03

2. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例 여기(ここ) / 어디(どこ) / 신촌(新村) →
여기가 어디입니까? 신촌입니다.

1. 회사(会社) / 어디(どこ) / 도쿄(東京) →
2. 오빠(兄) / 누구(だれ) / 저 사람(あの人) →
3. 생일(誕生日) / 언제(いつ) / 오늘(今日) →
4. 이것(これ) / 무엇(なに) / 사전(辞書) →

↓

06

04

3. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例 집(家) / 서울(ソウル) / 인천(仁川) → 집이 서울입니까?
네, 그렇습니다. 서울입니다.
아니요, 서울이 아닙니다. 인천입니다.

1. 아버지(お父さん) / 의사(医者) / 기자(記者) →

2. 친구(友達)/ 일본 사람(日本人)/ 한국 사람(韓国人)→

3. 여기(ここ)/ 남대문(南大門)/ 동대문(東大門)→

4. 생일(誕生日)/ 오늘(今日)/ 내일(明日)→

5. 이것(これ)/ 잡지(雜誌)/ 책(本)→

6. 그것(それ)/ 우산(雨傘)/ 양산(日傘)→

문제(問題)

한글의 문에直して、發音も書いてみましょう。

1. 이곳이トイレですか。

はい、そうです。トイレです。(トイレ: 화장실)

2. 이것이本ですか。

いいえ、違います。手帳です。(手帳: 수첩)

3.それも教科書ですか。

教科書ではありません。(教科書: 교과서)

4.あの人が先生ですか。

いいえ、先生ではありません。(先生: 선생님)

5.今日が誕生日ではありませんか。

はい、今日ではありません。あさってです。(あさって: 모레)

第 7 課

漢数詞と「月日の言い方」& 「사이시옷」

회화(會話)

07
01

스즈키: 한누리 씨는 생일이 언제입니까?

(鈴木) [한누리씨는 생일이 언제입니까]

韓ヌリさんの誕生日はいつですか。

한누리: 10월 4일입니다. 스즈키 씨는 생일이 언제입니까?

(韓ヌリ) [시월 사이림니다 스즈키씨는 생일이 언제입니까]

10月4日です。鈴木さんの誕生日はいつですか。

스즈키: 6월 16일입니다.

[유월 심뉴기림니다] 6月16日です。

한누리: 몇 년생입니까?

[면년생입니까] 何年生まれですか。

스즈키: 1996년생입니다.

[천구백구십육년생입니다] 1996年生まれです。

한누리 씨의 전화 번호는 몇 번입니까?

[한누리씨에 저놔버노는 면빼님니까]

韓ヌリさんの電話番号は何番ですか。

한누리: 8765의4321입니다.

[팔칠류고에 사사미이림니다] 8765の4321です。

스즈키: 네? 다시 한 번 천천히…….

[네 다시 한번 천천히] はい? もう一度ゆっくり…。

한누리: 8765의4321입니다.

[팔칠류고에 사사미이림니다] 8765の4321です。

스즈키: 한국말 숫자는 너무 어렵습니다.

[한궁말 숫자는 너무 어렵습니다]

韓国語の数字はとっても難しいです。

어구(語句)

생일: 誕生日 언제: いつ 몇 ~: 何~, いくつの~ ~년생: ~年生まれ
 전화: 電話 번호: 番号 ~번: ~番 다시 한 번: もう一回, もう一度
 천천히: ゆっくり 한국어말: 韓国語 숫자: 数字, 数 <수(數)+자(字)→숫자>
 너무: あまりにも, ~すぎる 어렵(습니)다: 難しい(です)

Point 1 漢数詞

1) 韓国語の数詞にも日本語と同じように、漢数詞(いち、に、さん…)と固有数詞(一つ、二つ、三つ…)の2種類があります。この課では漢数詞について勉強します。

07
02

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
영/공	일	이	삼	사	오	육	칠	팔	구	십
百	千	万	億	兆						
백	천	만	억	조						

2) 日本語と同じ方法で数詞を組み合わせて色々な数を表しますが、千(천)と万(만)の前には1(일)を付けないのが一般的です。

例 11,111: 만-천-백-십-일

1,111,345: 백-십-일-만-천-삼백-사십-오

1兆1億1千万: 일조-일억-천만

[일쪼] [이력]

3) 電話番号の言い方は日本語と同じですが、普通下記1.を多く使います。

例 01-1345-6789(番)

1. 공일의 일삼사오의 육칠팔구(번)

[공이레 일쌌사오에 육칠팔구(번)]

2. 공일의 천삼백사십오의 육천칠백팔십구(번)

[공이레 천삼백싸시보에 육천칠백팔십구(번)]

4) 6(육)の発音に注意しましょう。

6:육 86:팔십육 [팔십륙→팔씩륙] 106:백육[백륙]

1,006:천육[천륙] 10,006:만육[만륙]

07
03

Point 2 月日の言い方

「~月」と「~日」は、漢数詞の後にそれぞれ「~**월**」と「~**일**」を付けて言います。

✎ 「6月=유월」と「10月=시월」は육/십からパッチムが脱落する。

「~年」は「~년」

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
일월	이월	삼월	사월	오월	유월	칠월	팔월	구월	시월	십일월	십이월
[이월	사월					치월	파월			시비월	시비월]

6日	10日	11日	12日	16日	20日	21日	22日	31日
육일	십일	십일	일십이	일십육	일십이	일십이	일십이	일삼십일
[유길	시빌	시비릴	시비일	심뉴길	이시빌	이시비릴	이시비일	삼시비릴]

Point 3 「사이시옷」

「사이」は「間」を意味する単語で、「시옷」はハングルの第7番目の基本子音字(ㅅ)の名称です。

「사이시옷」は、母音で終わる名詞の後に他の名詞が付いて合成語(複合名詞)に変わる際、名詞と名詞の間に入りくつまり先行名詞のパッチムになる、所有格助詞「~의」と同じ機能をします。

- 例 비(雨)+물(水)→ 빗물[빈물](雨水)
해(日)+빛(光)→ 햇빛[헬빌](日の光)
뒤(後)+날(日)→ 뒷날[뒀날](後日)
치(齒)+솔(ブラシ)→ 칫솔[친솔](齒ブラシ)
 시내(小川)+물(水)→ 시냇물[시넨물](小川の水)
 바다(海)+가(辺)→ 바닷가[바달까](海辺)
 어제(昨日)+밤(夜)→ 어젯밤[어젼빌](昨夜)

연습(練習)

↓
07
04

1. 次の数字の漢数詞の発音を確認しながら読んでみましょう。

1. 11: 십일[시빌] 22: 이십이[이시비] 33: 삼십삼[삼십쌘]
44: 사십사[사십싸] 55: 오십오[오시보] 66: 육십육[육쌘늑]
77: 칠십칠[칠쌘칠] 88: 팔십팔[팔쌘팔] 99: 구십구[구십꾸]
2. 234: 이백삼십사[이백쌘십싸] 1,986: 천구백팔십육[천구백팔쌘늑]
17,654: 만칠천육백오십사[만칠천늑빼고십싸]
1兆1億3,579万2,846: 일조일억-삼천오백칠십구만-이천팔백사십육
[일쫐이력-삼쳐노백칠쌘꾸만-이천팔백싸심늑]

↓
07
05

2. 声に出して読んでみましょう。

1. 1月16日: 일월 십육 일 2. 6月11日: 유월 십일 일
[이뤐-십늑길] [유월-시비뤐]
3. 10月22日: 시월 이십이 일
[시워-리시비일]
4. 1996年11月17日: 천구백구십육 년 십일월 십칠 일
[천구백꾸심늑년-시비뤐-십치뤐]
5. 2005年6月6日: 이천오 년 유월 육일
[이쳐노년-늑월-뤐길]

↓
07
06

3. 声に出して読んでみましょう。

1. 고개(峠)+길(道) → 고갯길[고갠길](峠の道)
2. 귀(耳)+병(病氣) → 귓병[귓뻥](耳の病)
3. 호수(湖)+가(ほとり) → 호숫가[호순까](湖畔)
4. 이(齒)+몸(体) → 잇몸[인몸](齒莖)
5. 나무(木)+잎(葉) → 나뭇잎[나문닙](木の葉)

문제(問題)

↓
07
07

1. 次の電話番号を最も一般的な方法で読み、その発音も書いてみましょう。

1. 098-765-4321:

[]

2. 016-346-6789:

[]

↓
07
08

2. 次の文を読み、その発音も書いてみましょう。(数字は漢数詞で)

1. 이거 얼마입니까? 13,500원입니다.

[]

(これいくらですか。 13,500ウォンです)

2. 실례지만 휴대폰 번호가 몇 번입니까?

[]

(失礼ですが、携帯の番号は何番ですか)

3. 123의945의876입니다.(123の945の876です)

[]

4. 손님의 방 번호는 17층의 1721호입니다.

[]

(お客様の部屋の番号は17階の1721号です)

5. 국제 전화의 일본의 국가 번호는 81이고, 한국은 82입니다.

[]

(国際電話の日本の国番号は81で、韓国は82です)

↓
07
09

3. ハングルの文に直して、発音も書いてみましょう。

1. 昨日の夜が昨夜です。

2.今日は20〇〇年 〇〇月 〇〇日です。

3. 私の誕生日は〇〇〇〇年〇〇月〇〇日です。

第 8 課

「이/그/저/어느」と「여기/거기/저기/어디」&縮約形

회화(會話)

↓
08
01

스즈키: 저기가 어딿니까?

(鈴木) [저기가 어딿니까] あそこはどこですか。

한누리: 면세점입니다.

(韓ヌリ) [면세저밧니다] 免税店です。

스즈키: 백화점이 아닙니까?

[배과저미 아닙니까] デパートではありませんか。

한누리: 네, 백화점이 아닙니다.

[네 배과저미 아닙니다] はい、デパートではありません。

스즈키: 그건 한누리 씨 가방입니까?

[그건 한누리씨 가방입니까]

それは韓ヌリさんのカバンですか。

한누리: 아니요, 내 게 아닙니다. 친구 겁니다.

[아니요 내게 아닙니다. 친구 겁니다]

いいえ、私ではありません。友達のもんです。

스즈키: 화장실은 어딿니까?

[화장시룬 어딿니까] トイレはどこですか。

한누리: 나도 잘 모르겠습니다.

[나도 잘 모르겜습니다]

わたしもよく分かりません。

어구(語句)

어디니까?:どこですか(「어디입니까?」の縮約形) 면세점:免税店
 백화점:デパート 그건:それは(「그것은」の縮約形) 가방:カバン
 내 게:私のものでは(「나의 것이」の縮約形)
 ~겁니다:~のものです(「것입니다」の縮約形)
 화장실:トイレ 잘:よく 모르다:分からない

Point 1 이 ~ / 그 ~ / 저 ~ / 어느 ~

基本的に日本語の「この~」「その~」「あの~」「どの~」に当たる語で、
 名詞などの前でそれらを修飾するか、限定します。

구분(区分)	+것(もの)	+곳(所)	+때(時)	+사람(人)
1. 이~	이것(これ)	이곳(ここ)	이때(この時)	이 사람(この人)
2. 그~	그것(それ)	그 곳(そこ)	그때(その時)	그 사람(その人)
3. 저~	저것(あれ)	저 곳(あそこ)	저 때(あの時)	저 사람(あの人)
4. 어느~	어느것(どれ)	어느 곳(どこ)	어느 때(どの時)	어느 사람(どの人)

Point 2 場所や位置を表す単語では、「이~ / 그~ / 저~ / 어느~」の形が一部変化します。

• 여기(ここ) • 거기(そこ) • 저기(あそこ) • 어디(どこ)
 =이곳 =그 곳 =저 곳 =어느 곳

Point 3 縮約形

縮約形のある場合は、特に会話の中ではほとんどその縮約形を使い、
会話を滑らかにします。

1. 意味:元の形	縮約形	2. 意味:元の形	縮約形
① これ:이것	이거	① 僕の~:나의 ~	내 ~
② それ:그것	그거	私の~:저의 ~	제 ~
③ あれ:저것	저거	② 何ですか:무엇입니까?	뭐니까?
④どれ:어느것	어느거	③ ~의ものです: (~의) 것입니다.	~ 겁니다.
⑤これは:이것은	이건	④ ~의ものですか: (~의) 것입니까?	~ 겁니까?
⑥それは:그것은	그건	⑤ ~의ものではありません: (~의) 것이 아닙니다.	~ 게 아닙니다.
⑦あれは:저것은	저건	⑥ ~의ものではありませんか: (~의) 것이 아닙니까?	~ 게 아닙니까?
⑧これが:이것이	이게		
⑨それが:그것이	그게		
⑩あれ가:저것이	저게		
⑪どれ가:어느것이	어느게		

3. 母音終わりの単語の後に続く「~입니다./~입니까?」の「이」は、
特に会話ではよく縮約されます。

저입니다. → 접니다. (私です)

배입니다. → 뵈니다. (梨です)

연습(練習)

↓
08
02

1. 声に出して読んでみましょう。

1. 이것이 사진입니다. → 이게 사진입니다. (これが写真です)
2. 그것이 선물입니다. → 그게 선물입니다. (それがお土産です)
3. 저것이 커피입니다. → 저게 커피입니다. (それがコーヒーです)
4. 어느것이 방(의) 열쇠입니까? →
어느게 방(의) 열쇠입니까? (どれが部屋の鍵ですか)

↓
08
03

2. 声に出して読んでみましょう。

1. 이것은 나의 여권입니다. → 이건 내 여권입니다.
(これはわたしのパスポートです)
2. 그것은 누구(의) 수첩입니까? → 그건 누구(의) 수첩입니까?
(それは誰の手帳ですか)
3. 저것은 사토 씨(의) 카메라입니다. → 저건 사토 씨(의) 카메라입니다.
(あれは佐藤さんのカメラです)
4. 어느 것이 선생님(의) 시계입니까? → 어느 게 선생님(의) 시계입니까?
(どれが先生の時計ですか)

3. 声に出して読んでみましょう。

1. 이것이 무엇입니까? → 이게 뭐니까? (これは何ですか。)

그것은 인삼차입니다. → 그건 인삼칩니다.

(それは高麗人参茶です。)

2. 그것은 누구(의) 것입니까? → 그건 누구 겁니까? (それはだれのですか。)

이것은 저의 친구(의) 것입니다. → 이건 제 친구 겁니다.

(これは私の友達のです。)

3. 이인수 씨(의) 가방은 얼마입니까? → 이인수 씨 가방은 얼마니까?

(李仁秀さんのカバンはいくらですか。)

그것은 나의 것이 아닙니다. → 그건 내 게 아닙니다.

(それは僕ものではありません。)

4. 어느 것이 이인수 씨(의) 가방입니까? → 어느 게 이인수 씨 가방입니까?

(どれが李仁秀さんのカバンですか。)

나의 것은 이것입니다. → 내 건 이겁니다. (僕のはこれです。)

문제(問題)

↓
08
05

1. 例と同じ形式の文を作ってみましょう。

例 그것이 무엇입니까? (それは何ですか。) → 그게 뭐니까?

1. 비상구는 어디입니까? (非常口はどこですか。) →
2. 이것은 나의 휴대폰입니다. (これは僕の携帯です。) →
3. 저것은 누구의 사전입니까? (あれは誰の辞書ですか。) →
4. 이토 씨의 것이 아닙니까? (伊藤さんではありませんか。) →
5. 어느 것이 선생님의 열쇠입니까? (どれが先生の鍵ですか。) →

↓
08
06

2. 縮約形のあるのは縮約形を使いながらハングルの文に直し、 発音も書いてみましょう。

1. あれは弟さんのメガネではありませんか。(弟:동생 メガネ:안경)
 はい、弟のものではありません。僕のです。
2. それは何ですか。お餅ではありませんか。(お餅:떡)
 いいえ、お餅ではありません。これは韓国のお菓子です。(お菓子:과자)
3. ここは海辺ですか。(海辺:바닷가)
 いいえ、海辺ではありません。湖畔です。(湖畔:호숫가)

第 20 課

補助語幹「겠」と助詞「~より」&「~를/을」を用いる表現

회화(會話)

한가람 : 아빠는 뭘 드시겠어요?

(息子) [아빠는 뭘 드시게써요] パパは何を召し上がりますか。

한준기 : 오래간만에 냉면을 먹을까?

(父) [오래간만에 냉며늘 머글까] 久しぶりに冷麺を食べようかな。

한가람 : 엄마도 냉면으로 하시겠어요?

[엄마도 냉며느로 하시게써요] ママも冷麺になさいますか。

민지현 : 난 냉면보다는 비빔밥을 좋아해.

(母) [난 냉면보다는 비빔빠블 조아해]

私は冷麺よりはビビンバが好きよ。

한준기 : 가람이, 넌 뭘 먹겠니?

[가라미 넌 뭘 먹겐니] カラム、君は何をたべる。

한가람 : 전 불고기를 제일 좋아해요. 그런데 누나는?

[전 불고기를 제일 조아해요 그런데 누나는]

僕はプルゴギが一番好きです。ところで姉ちゃんは。

민지현 : 누리는 오늘 친구를 만나러 갔어.

[누리는 오늘 친구를 만나러가써]

ヌリは今日友達に会いに行ったよ。

한가람 : 누나는 가족보다도 친구를 더 좋아해요?

[누나는 가족보다도 친구를 더 조아해요]

姉ちゃんは家族よりも友達がもっと好きですか。

어구(語句)

드시다 : 召し上がる 냉면 : 冷麺 난 : 나는 (私は、僕は)의 縮約形

비빔밥 : 비빔바 넌 : 너는 (君は)의 縮約形 제일 : 一番, 最も

누나 : (弟にとって)의 姉, お姉さん 누리 : 가람의 姉의 名前

오늘 : 今日 가족 : 家族 더 : もっと

Point 1

겠: 語幹に付いて「意志」の意を表す補助語幹

「겠」は「意志」の他にも「推量、婉曲」などの意を表す場合もあります。また、過去補助語幹(았・었)や尊敬補助語幹(시・으시)の後に付けて使うこともできます。

- 例 1. **뭘 드시겠어요?** **전 맥주로 하겠습니다.**
 (何になさいますか。 私はビールにします。)
- 2. **정년 퇴직후에는 시골에서 살겠어.**
 (定年退職後は田舎で暮らすつもりだ。)
- 3. **오늘은 어디를 구경하시겠어요?**
 (今日はどこを見物なさるつもりですか。)
- 4. **하늘의 구름을 보세요. 비가 오겠어요.**
 (空の雲を見てください。雨が降りそうです。)
- 5. **아시겠어요?** **아니요, 잘 모르겠어요.**
 (お分かりですか。 いいえ、よく分かりません。)

Point 2

~보다: ~より

「~보다」は「比較」の意を表す助詞で、日本語の「~より」に相当します。その後ろに「~는(~は)」や「~도(~も)」を付けて使う用法もあります。

1. ~보다: ~より	2. ~보다는: ~よりは	3. ~보다도: ~よりも
-------------	---------------	---------------

- 例 1. **생선보다 고기를 잘 먹어요.**(魚より肉をよく食べます。)
- 2. **커피보다는 홍차를 많이 마셔요.**
 (コーヒーよりは紅茶をよく飲みます。)
- 3. **문법보다도 발음이 어려워요.**(文法よりも発音の方が難しいです。)

Point 3

助詞「～를/을」を用いる表現

日本語では目的格助詞の「～を」を使わないのに、
韓国語では「～를/을」が使われる表現がいくつかあります。

1. ～를/을 좋아하다 : ～が好きだ
例 영화보다도 드라마를 좋아해요.
(映画よりもドラマが好きです。)
2. ～를/을 싫어하다 : ～が嫌いだ
例 많은 사람들이 담배를 싫어해요.
(多くの人はタバコが嫌いです。)
3. ～를/을 타다 : ～に乗る
例 공항에서 리무진 버스를 탈까요?
(空港でリムジンバスに乗りましょうか。)
4. ～를/을 만나다 : ～に会う
例 오후에 이 선생님을 만나러 갈까요?
(午後李先生に会いに行きましょうか。)
5. ～를/을 견디다 : ～に耐える
例 슬픔을 견디면서 열심히 공부했어.
(悲しみに耐えながら一生懸命勉強した。)
6. ～를/을 이기다 : ～に勝つ
例 작은 선수가 큰 선수를 이겼어?
(小さい選手が大きい選手に勝ったの。)

연습(練習)

発音と意味を確認しながら読んでみましょう。

- 제가 개찰구 앞에서 기다리겠습니다. 그럼 이따가 만나요.
(私が改札口の前でお待ちします。 では、後で会いましょう。)
- 몇 시에 오시겠어요? 세 시 반쯤 가겠습니다.
(何時にいらっしゃるつもりですか。 3時半頃に行きます。)
- 회사에 남자보다 여자가 많아요.(会社に男性より女性の方が多いです。)
- 그래도 서울보다는 따뜻해요.(それでもソウルよりは暖かいです。)
- 난 영화보다도 연극을 좋아해요. 연극을 보러 가요.
(わたしは映画よりも演劇が好きです。演劇を観に行きましょう。)
- 여름을 싫어하세요? 여름보다는 겨울을 좋아해요.
(夏が嫌いですか。 夏よりは冬が好きです。)
- 내일은 누구를 만나요? 박 교수님을 만나러 가겠습니다.
(明日は誰に会う予定ですか。 朴教授に会いに行くつもりです。)
- 호텔까지 지하철을 탑시다.(ホテルまで地下鉄で行きましょう。)
- 삭풍을 견디다 보면 봄이 와요.(北風に耐えているうちに春が来ます。)
- 도전자가 챔피언을 이겼어요.(挑戦者がチャンピオンに勝ちました。)

문제(問題)

「해요체」의 문(～아요/～어요形)に直して、発音も書いてみましょう。

- どんな映画を観るつもりですか。(どんな映画:어떤 영화)
- 僕はハンバーガーとコー라にします。(ハン버가:햄버거 코라:콜라)
- おじいさんは動物より植物がお好きです。(動物:동물 植物:식물)
- 李先生よりも鄭先生に会いに行きましょうか。
(李先生:이 선생님 鄭先生:정 선생님)
- 冬の山登りは寒さに耐えるのが大変です。(冬:겨울 山登り:등산
寒さ:추위 耐えるのが:견디는 것이 大変だ:힘들다)
- 雨が降っています。タクシーに乗りましょうか。(雨が降っている:비가 오다)

第 21 課

「逆説」と「願望・希望」の表現&「~고」と「~지요」

회화(會話)

할머니: 여보세요. 아, 가람이구나. 다들 잘 있었어?
 (祖母) [여보세요 아 가람이구나 다들 잘 이써서]
 もしもし。あ、カラムだね。みんな元気だった?

한가람: 네. 할머니랑 할아버지도 건강하시지요?
 (孫息子) [네 할머니랑 할아버지도 건강하시지요]
 はい。おばあさんとおじいさんもご元気ですよ。

할머니: 응, 잘 지낸다.
 [응 잘 지낸다 うん、元気で過ごしているよ。]

그런데 우리는 가람이랑 누나가 보고 싶은데…….
 [그런데 우리는 가람이랑 누나가 보고싶는데]
 ところで、私たちはカラムと(君の)お姉さんに会いたいけど…

한가람: 저도 뵙고 싶고 또 누나도 뵙고 싶어해요.
 [저도 뵙고싶고 또 누나도 뵙고싶어해요]
 私も会いたいですし、また、お姉ちゃんもお目にかかることを願っています。

할머니: 그럼 아빠 엄마랑 넷이서 한번 놀러 와.
 [그럼 아빠 엄마랑 네이서 한번 놀러와]
 だったら、パパとママ4人で一度遊びに来なよ。

한가람: 놀러 가고 싶지만, 매일 숙제도 있고,
 [놀러가고싶지만 매일 숙제도 있고]
 遊びに行きたいのですが、毎日宿題もあって、

채팅이랑 TV 게임 때문에 저도 아주 바빠요.
 [채팅이랑 티브이 게임 때문에 저도 아주 바빠요]
 チャットやテレビゲームのために私もとても忙しいんです。

어구(語句)

다들:皆 잘 있다:元気だ 건강하시다:お元気だ 지내다:過ごす
 뵙다:お目にかかる 넷이서:4人で 매일:毎日 숙제:宿題
 채팅:チャット TV게임:テレビゲーム ~ 때문에:~のために
 아주:とても 바쁘다:忙しい

Point 1

~지만 : ~가/~けれど(も)/~だけど

前の内容を認めつつ、反対の意見などを付け加える際に使う「逆説」の意を表す接続語尾。補助語幹も含め、全ての語幹の後に付けて使えます。

- 例
1. 바람은 세게 불지만 안 추워요. (風は強く吹くけど寒くありません。)
 2. 미안하지만, 지금 몇 시예요? (すみませんが、今何時ですか。)
 3. 시간은 있지만 돈이 없어요. (時間はあるけどお金がありません。)
 4. 외국 사람이지만 발음이 좋아요. (外国人だけど発音がいいです。)
 5. 늦게 일어났지만 지각은 안 했어. (遅く起きたけど時刻はしなかった。)
 6. 그림은 잘 그리시지만 노래는 못 하세요. (絵を描くのはお上手ですけど歌は下手です。)

Point 2

~고 싶다 : ~したい

動詞と存在詞(있다)の語幹に付いて、「願望・希望」の意を表す表現です。

- 例
1. 신칸센을 타 보고 싶어요. (新幹線に乗ってみたいです。)
 2. 성함과 연락처를 알고 싶습니다. (お名前と連絡先を知りたいです。)
 3. 한국에 일주일쯤 더 있고 싶어. (韓国にあと1週間ぐらい滞在したい。)

Point 3

~고 싶어하다 : ~したがる

主語が3人称の場合は、動詞と存在詞(있다)の語幹に「~고 싶어하다」を付けて、「~したがる」という「願望・希望」の表現を作ることができます。

- 例
1. 팬들이 그 가수를 만나고 싶어해요. (ファンの方々がその歌手に会いたがっています。)
 2. 노후에는 어디서 살고 싶어해요? (老後はどこで暮らしたがっていますか。)
 3. 그 부부는 늘 함께 있고 싶어했어요. (その夫婦はいつも一緒にいようとしていました。)

Point 4

~고:~で / ~くて / ~し(て) / ~してから

「~고」は、全ての語幹の後に付いて、2つの文を1つにつなぐ役割をする接続語尾です。その主な用法は次のとおりです。

- 1. 2つ以上の事実を単純に並べる。

온돌방은 여름에는 시원하고 겨울에는 따뜻해요.

(オンドル部屋は、夏は涼しく、冬は暖かいです。)

- 2. 2つ以上の出来事が同時に起きることを示す。

바람도 세게 불고 비가 많이 와요.(風も強く吹くし、雨も沢山降ります。)

- 3. 1つの先行動作が完了したあと、他の動作が続くことを示す。

밥을 먹고 이를 닦아요? 이를 닦고 밥을 먹어요?

(ご飯を食べてから歯を磨きますか、それとも歯を磨いてからご飯を食べますか。)

- 4. 一部の動詞の動作が完了した時の状態が、後続文の動作に持続することを示す。

누나는 새 구두를 신고 외출했어요.(姉は新しい靴を履いて出かけました。)

Point 5

~지요:~ですね。 / ~ますね。 / ~ですよ。 / ~ますよ。

話し手が聞き手に対し自分の考えなどを柔らかく説明するときや、話し手が自分の意志を示すときに使う叙述形文末語尾です。

- 例 1. 한국에도 장마가 있지요.(韓国にも梅雨がありますよ。)

- 2. 내가 한 번 얘기해 보지요.(僕が一度話してみます。)

~지요?: でしょう? / ~ですよ? / ~ますね?

話し手が自分の考えなどに対する聞き手の同意を求める表現で、「疑問詞+지요?」は普通の疑問文より柔らかい尋ね方になります。

- 例 1. 실례지만 일본분이시지요?(失礼ですが、日本の方ですよ。)

- 2. 이 지갑은 얼마지요?(この財布はいくらですかね。)

연습(練習)

発音と意味を確認しながら読んでみましょう。

1. 발음은 어렵지만 문법은 쉬워요. (發音は難しいけど文法は易しいです)
2. 실례지만, 화장실이 어디입니까? (失礼ですが、トイレはどこですか。)
3. 일찍 왔지만 아무도 없었어요. (早く来ましたが誰もいませんでした。)
4. 언젠가 시골에서 살고 싶어요. (いつか田舎に住みたいです。)
5. 혼자서 조용히 책을 읽고 싶어해요. (一人で静かに本を読みたがっています。)
6. 술을 더 마시고 싶지만 참겠습니다. (酒をもっと飲みたいけど我慢します。)
7. 이쪽이 동쪽이고 저쪽이 서쪽이에요. (こちらが東であちらが西です。)
8. 엄마는 세탁을 하고 아빠는 청소를 해요.
(ママは洗濯を、パパは掃除をします。)
9. 매일 밤 일기를 쓰고 자요. (毎晩、日記を書いてから寝ます。)
10. 우산을 갖고 나가세요. (傘を持って出かけてください。)
11. 한국의 국화는 무궁화지요. (韓国の国の花はムクゲですよ。)
12. 국제 전화는 어떻게 걸지요? (國際電話はどのようにかけますかね。)

문제(問題)

「해요체」의 문(～아요/～어요形)에直して, 發音も書いてみましょう。

1. すみませんが、道をちょっと教えてくださいませんか。
(すまない:미안하다 道:길 教えてくれる:가르쳐 주다)
2. 卒業後は韓国に留学したいです。(卒業後は:졸업 후에는 留学:유학)
3. 弟は医者になりたいと思っています。
(弟:남동생 医者:의사 ~になる: ~가/이 되다)
4. 妹は毎晩、韓国ドラマを見たがります。(妹:여동생 毎晩:매일 밤)
5. 日曜日は掃除もし、音楽も聴きます。
(日曜日は:일요일에는 掃除:청소 音楽:음악 聴く:듣다)
6. 韓国にも春夏秋冬がありますよ。(春夏秋冬:춘하추동)
7. 民俗村はソウルから近いですよ。(民俗村:민속촌 近い:가깝다)

第 22 課

「~네요。」と助詞「~처럼 / ~같이」&不可能形

회화(會話)

22
01

민지현: 가람아, 오늘 시험 어땠어? 표정이 어둡네.

(母) [가라마 오늘 시험 어때서 표정이 어둡네]

カラム、今日の試験、どうだった。表情が暗いね。

민가람: 못 봤어요. 이번 성적은 기대하지 마세요.

(息子) [몰빠세요 이번 성적은 기대하지마세요]

だめでした。今回の成績は期待しないでください。

민지현: 왜? 지난번같이 열심히 공부하지 않았니?

[왜 지난번가치 열씨미 공부하지아나니]

どうして。この前のように一生懸命勉強しなかったの?

한가람: 이번에는 시험 공부에 집중하지 못했어요.

[이번에는 시험공부에 집중하지모태세요]

今回は試験勉強に集中できませんでした。

민지현: 왜 집중하지 못했지?

[왜 집중하지모태씨]

どうして集中できなかったんだろう。

그럼 누나처럼 좋은 학교에 못 간다.

그럼 누나처럼 조은 학교에 못간다]

それじゃ、お姉さんのようにいい学校にはいけないよ。

한가람: 괜찮아요. 전 요즘 공부에는 별로 관심이 없어요.

[괜찮아요 전 요즘 공부에는 별로 관심미 업세요]

構いません。僕は最近勉強にはあまり関心がありません。

민지현: 아, 걱정이네.

[아 걱정이네] ああ、心配だわ。

어구(語句)

시험: 試験 표정: 表情 어둡다: 暗い
(시험을) 못 보다: よい成績を収めることができない 성적: 成績
기대하다: 期待する 지난번: この前 열심히: 一生懸命
공부하다: 勉強する 집중하다: 集中する 관찮다: 構わない
요즘: 最近 관심: 関心 걱정이다: 心配だ

Point 1 ~네요: ~ですね。/ ~ますね。

会話の中で多用される柔らかい文末語尾で、

「~네.」はぞんざいな言い方になります。

- 例 1. 휴일에는 사람이 별로 없네요.(休日は人があまりいませんね。)
2. 이건 한일사전이 아니네요.(これは韓日辞書ではないですね。)
3. 한국 사람들은 인정이 많네요.(韓国の人々は人情深いですね。)
4. 이 가게는 물건을 싸게 파네요.(この店は品物を安く売っているね。)

Point 2 ~처럼/~같이: ~のように、~みたいに

姿や動作などが似ているか、同じであることを示す助詞。

「~처럼은」は「~のようには/~ほどは(=~만큼은)」という意味です。

- 例 1. 새처럼(=같이) 하늘을 날고 싶네요.
(鳥のように空を飛びたいですね。)
2. 선생님처럼(=같이) 발음해 보세요.
(先生のように発音してみてください。)
3. 이건 그 영화처럼은(=만큼은) 재미있지 않아.
(これはその映画ほどは面白くない。)

Point 3

不可能形(「～できない」)

第12課Point3「否定形」を参照

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1. | ・前置不可能形: 못 +動詞・있다(いる) |
| | ・後置不可能形: 動詞と있다(いる)の語幹+ 지 못하다 |

例	뛰다(走る):	못 뛰어요	뛰지 못해요
	쓰다(書く):	못 써요	쓰지 못해요
	열다(開ける):	못 열어요	열지 못해요
	돕다(手伝う):	못 도와요	돕지 못해요
	걷다(歩く):	못 걸어요	걸지 못해요

2. 「名詞+하다」の形を持つ動詞の前置不可能は「名詞+**못하다**」

例	환금하다(両替する):	환금 못해요	환금하지 못해요
	지불하다(支払う):	지불 못해요	지불하지 못해요
	연락하다(連絡する):	연락 못해요	연락하지 못해요

第 23 課

「~게(副詞形)」と連用形(~아/어)を含む表現 I

회화(會話)

한누리: **아빠, 요즘 좀 피곤하세요?**

(娘) [아빠 요즘 좀 피고나세요] パパ、最近ちょっとお疲れですか。

한준기: **좀 피곤하지만 괜찮아.**

(父) [좀 피고나지만 괜찮아] 少し疲れているけど大丈夫だよ。

한누리: **제가 과일이라도 깎아 드릴까요?**

[제가 과이리라도 까까드릴까요]

私が果物でも剥いて差し上げましょうか。

한준기: **누리가 갑자기 왜 이렇게 친절하게 변했지?**

[누리가 갑자기 왜 이러케 친저라게 변했지]

ヌリが急に、どうしてこんなに親切に変わったんだろう。

한누리: **아빠, 엄마하고 건강하게 오래 오래 사세요.**

[아빠 엄마하고 건강하게 오래 오래 사세요]

パパ、ママと元気で長生きしてください。

그리고 우리 형제를 항상 곁에서 지켜봐 주세요.

[그리고 우리 형제를 항상 곁에서 지켜봐주세요]

そして我々兄弟をいつもそばで見守ってください。

한준기: **고맙다. 그런데 너 오늘 아빠한테**

[고맙다 그런데 너 오늘 아빠한테]

ありがとう。ところでお前、今日どうしてパパに

왜 그렇게 상냥하게 대하는 거니?

[왜 그러케 상냥하게 대하는 거니] そんなに優しくするわけ?

한누리: **사실은 아빠, 저도 방학에 일본에 가 보고 싶어요.**

[사시른 아빠 저도 방하게 일보네 가보고 시퍼요]

実はパパ、私も休みに日本に行ってみたいです。

그러니까 그 비용을 좀 대 주세요.

[그러니까 그 비용을 좀 대주세요]

ですからその費用をちょっと出してください。

한준기: **역시! 한번 생각해 볼게.**

[역시 한번 생각해볼게] やっぱり!一度考えてみる。

어구(語句)

피곤하다: 疲れている 제가: 私が ~ (이)라도: ~でも 깎다: 剥く
갑자기: 急に 친절하다: 親切だ 변하다: 変わる 곁: そば, 傍ら
지켜보다: 見守る 상냥하다: 優しい 대하다: 相手にする, 接する
방학: 学校の長期休暇 그러니까: だから 비용: 費用
대다: 出す, 援助する 역시: やはり 생각하다: 考える
~르/을게: ~するから

Point 1

~게: ~く, ~に

形容詞や存在詞の語幹の後に「~게」が付くと、
形容詞や存在詞は副詞形に変わります。

- 例 1. 잘 안 들려요. 좀 더 크게 말씀해 주세요. <크다→크게>
(よく聞こえません。もう少し大きい声でおっしゃってください。)
2. 지금은 혼자 조용하게 있고 싶어. <조용하다→조용하게>
(今は一人で静かにいたい。)
3. 나한테는 솔직하게 얘기해 봐. <솔직하다→솔직하게>
(僕には正直に話してごらん。)
4. 손님, 물냉면입니다. 맛있게 드세요. <맛있다→맛있게>
(お客様、水冷麺です。美味しく召し上がってください。)

Point 2

~아/어 주다: ~てあげる、~てくれる

動詞や存在詞있다の連用形(~아/어)に、日本語の「あげる」と「くれる」の両方の意味を持つ動詞「주다」を付けて、「~てあげる」または「~てくれる」という表現を作ることができます。

また、連用形の後に「주다」の尊敬形「드리다」を付けると、「~てさしあげる」という意味になります。

例 1. 아기가 울어요. 좀 안아 주세요.

(赤ちゃんが泣いています。ちょっと抱いてあげてください。)

2. 어린이에게 책을 많이 읽어 주세요.

(子供に本を沢山読んであげてください。)

3. 내일 아침 7시에 깨워 주세요.

(明日の朝7時に起こしてください。)

4. 내 얘기도 들어 주세요.

(わたしの話も聞いてください。)

5. 할머니 짐을 좀 들어 드리세요.

(おばあさんの荷物を代わりに持ってあげてください。)

6. 사토 씨께 서울을 안내해 드렸어요.

(佐藤さんにソウルをご案内しました。)

Point 3

~아/어 보다:~(し)てみる

動詞や存在詞있다の連用形(~아/어)に、日本語の「みる」に当たる動詞「보다」を付けると、「~(し)てみる」という「**試み**」や「**経験**」の意を表す表現になります。

- 例 1. 한국의 시도 읽어 보세요.
(韓国の詩も読んでみてください。)
2. 두 분처럼 발음해 보십시오.
(お二人のように発音なさってみてください。)
3. 경찰한테 길을 물어볼까요?
(警察官に道を尋ねてみましょうか。)
4. 경주에도 한번 가 보고 싶어요.
(慶州にも一度行ってみたいです。)
5. 인삼차를 마셔 봤어요?
(高麗人參茶を飲んだことがありますか。)

연습(練習)

23
02

発音と意味を確認しながら読んでみましょう。

1. 벚꽃이 아름답게 피었네요. (桜の花が美しく咲きましたね。)
2. 피곤하지요? 편안하게 쉬세요. (疲れたでしょう。楽に休んでください。)
3. 맵지 않게 해 주세요. (辛くないようにしてください。)
4. 조금만 더 깎아 주세요. (もう少しだけ負けてください。)
5. 관광객에게 길을 가르쳐 줬어요. (観光客に道を教えてあげました。)
6. 내 주소하고 전화 번호를 써 줄까? (僕の住所と電話番号を書いてあげようか。)
7. 제가 사진을 찍어 드릴까요? (私が写真をお撮りしましょうか。)
8. 할머니 가방을 들어 드리세요. (おばあさんのカバンを持ってさしあげてください。)
9. 막걸리도 한번 마셔 보고 싶네요. (マッコリも一度飲んでみたいですね。)
10. 낮과 밤의 밤은 짧게, 먹는 밤은 길게 발음해 보세요.

(昼と夜の夜は短く、食べる栗は長く発音してみてください。)

문제(問題)

「해요体」の文(～아요/～어요形)に直して、発音も書いてみましょう。

1. 値段をもう少し安くしてください。(値段:값 もう少し:좀 더 安い:싸다)
2. これ、綺麗に包装してください(綺麗だ:예쁘다 包装する:포장하다)
3. 明日はどこをご案内いたしましょうか。(案内する:안내하다)
4. この旅行小切手を現金にしてください。(旅行者小切手:여행자 수표
現金にする:현금으로 바꾸다)
5. 地下鉄も一度乗ってみたいです。(地下鉄:지하철 一度:한번)

第 24 課

連用形(～아/어)を含む表現Ⅱ

회화(會話)

24
01

한준기: 아, 피곤해. 오늘은 일찍 자 버릴까?

(夫) [아 피고내 오느른 일찍 자버릴까]
ああ、疲れた。今日は早めに休んじゃおかな。

민지현: 날씨가 갑자기 더워졌잖아요.

(妻) [날씨가 갑자기 더워졌잖나요 急に暑くなったじゃないですか。]

그래서 그런지 애들도 매일 피곤해해요.

[그래서 그런지 애들도 매일 피고내해요]
そのせいか子供達も毎日疲れると言っています。

한준기: 당신은 어때?

[당시는 어때] あなたはどう?

민지현: 나는 괜찮아요. 그러니까 불안해하지 마세요.

[나는 괜찮나요 그러니까 부란내하지마세요]
私は大丈夫。だから不安に思わないでください。

한준기: 당신은 요즘 오히려 건강해지는 것 같아.

[당시는 요즘 오히려 건강해지는 것까타]
あなたは最近むしろ元気になっているようだな。

민지현: 하지만 가끔씩 추위를 느껴요.

[하지만 가끔씩 추위를 느껴요]
でも、時々寒さを感じますよ。

한준기: 이렇게 더운데 왜 추위를 느끼지?

[이러케 더운데 왜 추위를 느끼지]
こんなに暑いのにどうして寒さを感じるんだろう?

민지현: 마음이 외로워지면 몸도 춥게 느껴지는 거예요.

[마음이 외로워지면 몸도 춥게 느껴지는 거예요]
心が寂しくなると体も寒く感じるようになるんです。

한준기: 바쁘면 외로움도 잊어버리는 거예요.

[바쁘면 외로움도 잊어버리는 거예요]
忙しいと寂しさも忘れてしまうんです。

어구(語句)

일찍: 早く、早めに 자다: 寝る 금방: すぐ 날씨: 天気
갑자기: 急に 덥다: 暑い 그래서 그런지: そのせいか、そうだからなのか
불안하다: 不安だ 오히려: むしろ 건강하다: 元気だ
하지만: けれども 가끔씩: たまに 느끼다: 感じる 외롭다: 寂しい
~(으)면: ~れば 몸: 体 추위: 寒さ
~는 것이다: ~するのだ、~するわけだ 바쁘다: 忙しい 외로움: 寂しさ
잊어버리다: 忘れてしまう

Point 1 ~아/어 버리다: ~ (て)しまう

動詞の連用形(~아/어)に「버리다」を付けて、その動作がいったん完了し、取り返しがつかない、元に戻せないことを表すことができます。

「버리다」は本来、「捨てる、見捨てる」、あるいは「壊す、あきらめる」などの意味を持つ他動詞です。

- 例** 1. 호텔 이름을 잊어버렸어요.
(ホテルの名前を忘れてしまいました。)
2. 지갑을 잃어버려서 큰일입니다.
(財布をなくしてしまい、大変です。)
3. 맥주 한 병을 벌써 다 마셔 버렸어요?
(ビール一本をもう飲み干したのですか。)
4. 지하철은 이미 끊겨 버렸어요. 택시를 탈까요?
(地下鉄はすでに終わってしまいました。タクシーに乗りましょうか。)
5. 쓰레기는 다 버려 버렸어요.
(ゴミは全て捨ててしまいました。)

Point 2

~아/어지다: ~くなる, ~になる, ~れる, ~られる

1. 「~아/어지다」が状態の意を表す形容詞の語幹に付くと、その状態が少しずつ甚だしくなっていく「推移」の表現になります。
2. 「~아/어지다」が一部の動詞の語幹に付くと、その動詞は「受け身」の意味に変わります。
3. 「없어지다」は「(い)なくなる」という意味です。
☞ ~하다+아/어지다⇒ ~하여지다≒~해지다

例 1. 여러분의 발음이 점점 좋아지고 있네요.

(皆さんの発音が段々よくなりましたね。)

동지 다음날부터는 낮 시간이 점차 길어지지요?

(冬至の次の日から昼の時間が次第に長くなりますよね。)

다음 주 초부터는 조금씩 따뜻해지겠습니다.

(来週初めからは少しずつ暖かくなるでしょう。)

2. 주어진 시간 안에 서둘러서 다 구경해 봅시다.

(与えられた時間内に急いで全てを見物してみましょう。)

피라미트의 새로운 비밀이 밝혀졌지요?

(ピラミッドの新しい秘密が明らかになりましたね。)

3. 이제 그런 것에는 관심이 없어졌어요.

(もうそのようなことには関心がなくなりました。)

Point 3

~아/어하다:~がる

「아/어하다」は、主に感情の意を表す形容詞の語幹に付いて、その感情を抱くという動作を表現します。つまり、形容詞を動詞に変える役割をするわけです。

👉 ~하다+여하다⇒~해하다

- 例 1. **좋다**(好きだ) ⇒ **좋아하다**(好む)
싫다(嫌だ) ⇒ **싫어하다**(嫌がる)
2. **덥다**(暑い) ⇒ **더워하다**(暑がる)
춥다(寒い) ⇒ **추워하다**(寒がる)
싫다(憎い) ⇒ **미워하다**(憎む)
그립다(懐かしい) ⇒ **그리워하다**(懐かしがる)
3. **기쁘다**(嬉しい) ⇒ **기뻐하다**(嬉しがる)
슬프다(悲しい) ⇒ **슬퍼하다**(悲しがる)
아프다(痛い) ⇒ **아파하다**(痛がる)
4. **불안하다**(不安だ) ⇒ **불안해하다**(不安がる)
쓸쓸하다(寂しい) ⇒ **쓸쓸해하다**(寂しがる)
창피하다(恥ずかしい) ⇒ **창피해하다**(恥ずかしがる) など

연습(練習)

24
02

発音と意味を確認しながら読んでみましょう。

1. 3박4일간의 서울 여행이 벌써 다 끝나 버렸네.
(3泊4日間のソウル旅行がもう終わってしまったね。)
2. 어제는 단어를 많이 외웠지만, 벌써 반쯤 잊어버렸어요.
(昨日は単語を沢山覚えました, もう半分ぐらい忘れてしまいました。)
3. 나머지 고기도 다 구워 버릴까? (残りの肉も全部焼いてしまおうか。)
4. 내일부터는 일이 바빠져요. 오늘은 꼭 쉬고 싶어요.
(明日からは仕事が忙しくなります。今日はじっくり休みたいです。)
5. 과학의 발달로 생활이 많이 편리해졌지요.
(科学の発達で生活が大分便利になりましたね。)
6. 이 볼펜은 정말 잘 써지네요.(このボールペンは本当にすらすら書けますね。)
7. 이젠 그런 의욕도 없어졌어요.(いまや、そのような意欲もなくなりました。)
8. 쇠고기하고 돼지고기는 좋아하지만 닭고기는 싫어해요.
(牛肉と豚肉は好きですけども鳥肉は嫌いです。)
9. 여러분께서는 어떨 때 기뻐하고 어떨 때 슬퍼합니까?
(皆様はどんなときに嬉しなって、またどんなときに悲しがるのですか。)
10. 치안도 좋고 사람들이 친절해요. 불안해하지 마세요.
(治安もよく人々が親切です。不安に思わないでください。)

문제(問題)

「해요체」の文(～아요/～어요形)に直して、発音も書いてみましょう。

1. その学生は各課の〈会話〉を全部暗記してしまいます。

(各課:각 과 全部:전부 暗記する:암기하다)

2. この本は昨夜最後まで全部読んでしまいました。

(本:책 昨夜:어젯밤에 最後まで:끝까지 全部:다 読む:읽다)

3. 発音は易しくなり、文法が難しくなりました。

(発音:발음 易しい:쉽다 文法:문법 難しい:어렵다)

4. 出生率は低くなって、平均寿命は高くなりました。

(出生率:출생률 低い:낮다 平均寿命:평균 수명 高い:높다)

5. 韓国の俳優の中で誰がお好きですか。(俳優:배우 ~の中で:~ 중에서)

6. どんな食べ物がお好きで、どんな食べ物がお嫌いですか。

(どんな食べ物:어떤 음식)